

立志式を行いました！

2月9日(金)に2年生が立志式を行いました。立志式は、奈良時代に行われていた「立志の儀」にちなんだ行事で、昔であれば元服を迎える数え年で15歳にあたる2年生が、将来の決意や目標などを明らかにすることで、大人になる自覚を深めることを目的としたものです。立志式に向けて、2年生一人ひとりが、自分自身と向き合い、将来の夢や目標を確認し、その思いを色紙に表しました。立志式では、一人ひとりがステージに立ち、自分が書いた色紙を掲げ、自分の夢や目標を大きな声で述べていきました。すでに、将来、就きたい仕事を発表する生徒もいれば、自分のこれからの生き方を発表する生徒もいるなど、今の自分の決意を堂々と発表してくれました。その凜とした姿にとても感動しました。



一人ひとりの決意表明が終わった後、学年全員で、「いのちの歌」を合唱しました。2年生みんなの心がこもった歌声に体育館全体が包まれ、参観に来られた保護者とともに、感動のひとときを過ごすことができました。「いのちの歌」の歌詞の中に“ささやかすぎる日々の中に かけがえない喜びがある”というフレーズがあります。日々の学校生活の中で、たくさんの“喜び”を感じながら過ごしているのだろうと思いました。大きな感動をくれた2年生のみなさんに感謝します。



宇部市長による租税教室(3年生)が行われました！

2月8日(木)宇部市の篠崎圭二市長が来校され、3年生を対象とした「租税教室」が開かれました。篠崎市長は、プレゼン資料を用いながら、市民が納める税にどのようなものがあるのか、納められた税がどのように使われるのかを分かりやすく解説されるとともに、徴収された税を用いた宇部市のまちづくりについても詳しく説明してくださいました。また、市長が、宇部市や税にまつわるクイズを交えながら授業を進めてくださったことで、3年生は、明るく和やかなムードの中で、授業を受けることができ、すでに社会科の授業で学習を終えた「税」について、知識を深めるよい機会になりました。



この日は、1億円分の札束のサンプルが用意され、会場となったコモンスペースに展示されていました。1人で抱えることのできる大きさではありましたが、およそ10キログラムの重さがあるということでした。

授業後には、多くの生徒がサンプルの周りに集まり、実際に抱えてみるなどし、1億円の重さを感じていました。

【宇部市立小中学校「学年末休業日の変更」について】

2月19日(月)に宇部市教育委員会から令和6年度より、学年末休業日を変更するとの報道発表がありました。これまで宇部市の小中学校では、3月26日に修了式が行われ、翌27日から31日までが学年末休業日としていましたが、令和6年度以降、宇部市では3月21日から31日までが学年末休業日となります。これは、教職員の働き方改革の一環として、宇部市教育委員会が小中学校において、学年末の事務処理や新年度準備に要する時間の確保のため、学年末休業日の開始を早めるとの判断をしたことによります。令和6年度は、令和7年3月20日が春分の日であるため、19日が修了式となり、20日からが学年末休業日となります。これは、報道発表と同じ日に、生徒を通じて各家庭に配付した文書でもお知らせしています。

3月の行事予定

1日(金)	3年生を送る会	13日(水)	学校運営協議会
6日(水)	公立高校入試	16日(土)	宇部卓球近郷大会
8日(金)	第33回卒業証書授与式	20日(水)	春分の日
9日(土)	宇部日報軟式野球大会 (~10日・16日)	26日(火)	修了式
11日(月)	学校保健委員会	29日(金)	離任式

4月の行事予定

8日(月)	始業式・入学式	20日(土)	宇部市春季体育大会 (~21日)
9日(火)	生徒会オリエンテーション	22日(月)	保護者懇談会 (~23日)
18日(木)	全国学力・学習状況調査 4月確認問題(1、2年)	29日(月)	昭和の日